

安佐北区まちづくり懇談会の進め方等について

まちづくり懇談会での議論内容

- 各区のまちづくりの方向性
- 地域資源を活用した、にぎわいづくりに資する住民による自立的な取組
- 住民主体の取組を実施するために効果的な行政支援

各回の進行

第1回（平成31年3月）

- (1) 委員・事務局の自己紹介、座長等の選出
- (2) 総合計画審議会での審議状況について（政策企画課による説明）
- (3) 安佐北区まちづくり懇談会の進め方等について
- (4) 安佐北区の現状と課題
- (5) まちづくりの方向性について

第2回（平成31年6月～7月）

- (1) 「まちづくりの方向性（案）」の取りまとめ
- (2) 4地区のまちづくりの方向性の取りまとめ
- (3) 地域における住民主体の取組に関する概要説明・活動事例の紹介
- (4) 地域課題の解決に向けた取組・地域資源を活用した取組例の検討
- (5) まちづくり活動に関する効果的な行政支援の検討

第3回（平成31年10月～11月）

- (1) まちづくりの方向性に対するアクションプラン（案）の提示と意見交換

第4回（平成32年2月～3月）

- (1) 総合計画審議会の審議状況報告
- (2) 全体取りまとめ
 - ・ 前回までの議論のまとめ
 - ・ 事務局で作成したアクションプラン（案）の取りまとめ

新しい基本計画の構成及び本懇談会で議論する事項について

◎ 新しい基本計画の策定に当たっての基本的な考え方

基本計画は施策の大綱を定めるものであるため、新たな基本計画では、施策の大まかな方向性について記載する。
また、課題に対する具体的な取組などは、各区が作成する「アクションプラン」に記載する。

◎ 本懇談会で議論をする事項について

- ・ 区のまちづくりの方向性及び地区別のまちづくりの方向性
- ・ まちづくりの方向性に基づく具体的な取組

第5次基本計画(2009年～2020年)

第5次基本計画の構成

第3部 区の計画

第6章 安佐北区（冊子171～177ページ）

1 キャッチフレーズ

みんなが支え合う自然と歴史の安佐北区

〔趣旨〕

自然（水、緑）と歴史（文化、街並み）を大切に
し、区民同士がつながり支え合ってまちづくりを進
めていこうという意味を表現した。

2 将来像

- (1) 自然をはぐくむ、うるおいのあるまち
- (2) 歴史・文化が息づくまち
- (3) 都市圏北部の拠点となるまち
- (4) 支え合いの心が育つまち
- (5) みどりの恵みが実るまち

3 現状と課題

（省略）

4 将来像を実現するための施策

（上記将来像(1)～(5)ごとに）

- ア 施策展開の基本方向
- イ 魅力向上プロジェクト
- ウ 主要施策

5 住民に身近な地区別まちづくりビジョン

（可部・白木・高陽・安佐地区ごとに）

- ア 地区の特性
- イ まちづくりの方向性

6 地区区分図

（省略）

新しい基本計画(2020年～2030年)

新しい基本計画の構成イメージ

第0部 まちづくりの展開

第0章 地域特性に応じた個性的な魅力を生かしたまちづくり

第0節 区における地域住民を主体としたまちづくりの充実

————以下を区まちづくり懇談会で審議————

【各区のまちづくりの方向性】

＜安佐北区＞

- (1) まちづくりの方向性①
- (2) まちづくりの方向性②
- (3) まちづくりの方向性③

↑
区のまちづくりの方向性を共有
↓

区の魅力と活力を高めるためのアクションプラン

※新しい基本計画には非掲載

1 アクションプランの策定に当たって

2 安佐北区の現状と課題

3 安佐北区のまちづくりの方向性

- (1) まちづくりの方向性①
- (2) まちづくりの方向性②
- (3) まちづくりの方向性③

4 地区別のまちづくりの方向性

- (1) 可部地区
- (2) 白木地区
- (3) 高陽地区
- (4) 安佐地区

5 主な取組

6 計画の推進に当たって